

予算決算委員会第2回定例会（全体会） 会議録

日 時 令和2年7月17日（金曜日）

午前10時20分開会，午前10時47分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 議長あいさつ

3 審査内容

議案第50号 令和2年度土浦市一般会計補正予算（第7回）～第1表歳入歳出
予算中歳入

4 閉 会

出席委員（22名）

委員長 吉田 千鶴子

副委員長 海老原 一郎

委 員 久松 猛

委 員 内田 卓男

委 員 福田 一夫

委 員 柏村 忠志

委 員 寺内 充

委 員 吉田 博史

委 員 矢口 清

委 員 柳澤 明

委 員 小坂 博

委 員 鈴木 一彦

委 員 平石 勝司

委 員 下村 壽郎

委 員 今野 貴子

委 員 島岡 宏明

委 員 塚原 圭二

委 員 勝田 達也

委 員 矢口 勝雄

委 員 目黒 英一

委 員 奥谷 崇

委 員 田子 優奈

欠席委員（２名）

委 員 柴原 伊一郎

委 員 篠塚 昌毅

説明のため出席した者（１２名）

副市長 東 郷 和 男

副市長 栗 原 正 夫

市長公室長 川 村 正 明

総務部長 望 月 亮 一

都市産業部長 船 沢 一 郎

保健福祉部長 塚 本 哲 生

教育部長 羽 生 元 幸

政策企画課長 佐々木 啓

財政課長 山 口 正 通

総務課長 真 家 達 成

都市計画課長 飯 泉 貴 史

学務課長 田 中 裕 之

事務局職員出席

局 長 小松澤 文 雄

次 長 天 貝 健 一

係 長 小 野 聡

主 査 寺 嶋 克 己

主 任 松 本 裕 司

傍聴者（０名）

○吉田（千）委員長 ただ今から、第2回臨時議会予算決算委員会を開会いたします。本日は、臨時議会において、当予算決算委員会へ付託されました議案第50号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第7回）の内、歳入についての審議をしていただきます。今回については、財源更正があります。財源更正については、各分科会で説明は行いませんので、疑問がある場合は、この場で質疑をお願いいたします。また、分科会終了後、再度、予算決算委員会の全体会を開催し、委員会としての結論をまとめますので、よろしくお願いいたします。それでは、これから歳入の審査に入ります。マイクの使用をお願いします。それでは、議案第50号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第7回）を議題といたします。歳入について、執行部より説明願います。16款国庫支出金、19寄付金及び21款繰越金を執行部より説明願います。

○山口財政課長 おはようございます。議案第50号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第7回）。今回の補正予算歳入について説明の方をさせていただきます。議案書の方がお手元にありますでしょうか。議案書の2ページをお願いしたいと思います。第1表歳入歳出予算補正歳入。こちらは新型コロナウイルス感染症対策など、当初予算に見込まれなかった事業費等財源として国の補助金や交付金、寄付金等を充当するもので、総額で4億3,543万6,000円を増額計上するものでございます。内容につきましては、順次ご説明申し上げますので、7ページの方をお願いいたします。16款国庫支出金2項国庫補助金につきましては、補正予算額にもございますように、1億1,026万5,000円を増額計上するものでございます。説明欄の項目に沿って説明の方をさせていただきます。3目衛生費国庫補助金につきましては、乳幼児健康診査個別実施支援事業費補助金でございまして、新型コロナウイルスの影響で乳幼児健診の1つ、4カ月児の集団検診を医療機関の個別検診に切り替えて実施をする予定であります。医療機関検診費用は集団検診と比べると割高となりますことから、その差額につきましては、負担軽減措置として2分の1の国の補助があることから国庫補助金90万2,000円を計上するものでございます。6目教育費国庫補助金のうち、1節小学校費補助金につきましては、3項目ございます。1点目が公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金でございます。児童生徒1人に1台のパソコン等の端末を配備いたしますGIGAスクール構想に伴いまして、その安定利用のために、各小学校の校内に高速大容量の情報通信ネットワーク環境を整備いたします。その整備費用には、基準額の2分の1の補助があることから、国庫補助金5,851万5,000円を計上するものでございます。2点目が公立学校情報機器整備費補助金でございます。オンライン授業等の学習環境を確保するため、インターネット接続環境がない児童生徒の家庭に対する貸出用のモバイルワイファイ路由器。小学校、中学校合わせて300台を購入いたします。この購入費用につきましては、1台につき1万円の国の補助があることから、ここでは、小学校200台分の国庫補助金200万円を計上するものでございます。3点目が学校保健特別対策事業費補助金でございます。卓上クリアファイルやサーキュレーターなど、小学校における感染症対策を強化するための物品や子どもたちの学習補償をするための、教材配付費用等につきましては、児童数に応じて1校あたり10

0万円から300万円を上限として、その2分の1の補助があることから国庫補助金1,225万円を計上するものでございます。2節の中学校費補助金につきましても3項目ございますが、ただいま説明をいたしました小学校費補助金と同様の内容となっており、その中学校分となっております。1点目、公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金は、GIGAスクール構想に伴う高速大容量の情報通信ネットワーク環境の整備費。そちらの基準額の2分の1ということで、国庫補助金2,763万7,000円を計上する。2点目、公立学校情報機器整備費補助金は、インターネット接続環境がない児童生徒に対する貸出用のモバイルワイファイルーターの購入費用について、1台につき1万円。こちら中学校100台分の国庫補助金100万円を計上するもの。学校保健特別対策事業費補助金は、感染症対策を強化するためのクリアファイルですとかサーキュレーター等の購入費用。1校あたり100万円から300万円を上限として、その2分の1の国庫補助金625万円を計上するものです。5節保健体育費補助金につきましては、学校保健特別対策事業費補助金でございまして、学校での感染症対策のためのマスクや消毒液。非接触型体温計等の購入費用が児童生徒数に340円を乗じた額の2分の1の補助がありますことから、国庫補助金171万1,000円を計上するものでございます。続きまして16款国庫支出金4項国庫交付金につきましては、財源更正も含めまして、すべて国の第2次補正予算に伴う新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金でございまして、1枚おめくりをいただいて、8ページの補正予算額の合計欄にもございましており7億4,853万円の増額計上でございます。7ページにお戻りいただいて、説明欄に沿って説明させていただきます。1目総務費国庫交付金につきましては、3項目ございます。1点目の企画費の地方創生臨時交付金につきましては、6月定例会で議決をいただきました移動スーパーを展開する事業者へ助成する事業。こちらの財源に繰越金を充当しておりましたが、地方創生臨時交付金200万円を充当することによる財源更正でございまして。2点目の事務管理費の交付金につきましては、新型コロナウイルス感染症の市役所、職場内での感染を防止するため、テレワークを実施する環境を整備するための専用機器の購入やシステム使用料等の財源といたしまして地方創生臨時交付金374万8,000円を計上するものでございます。3点目の防災費の交付金につきましては、災害時の避難所におけるコロナ等の感染リスクの低減を図るため。エアマットやプライバシーテント、簡易テント、消毒液、防護服、フェイスシールド等を購入するための費用の財源として地方創生臨時交付金830万8,000円を計上するものでございます。2目民生費国庫交付金につきましては、2項目。1点目の児童手当費の交付金につきましては、こちらも6月議会で議決をいただきました就学前のゼロから5歳児のいる世帯に対して、食費負担支援として1人1万円を支給する事業の財源として地方創生臨時交付金5,567万5,000円を充当いたします財源更正を行うものでございます。2点目の児童福祉対策費の交付金につきましては、1人10万円を支給いたします特別定額給付金の基準日を4月28日から令和3年4月1日までに生まれた子に特別定額給付金と同額の10万円を支給する費用の財源に臨時交付金7,912万7,000円を計上するものでございます。3目衛生費国庫交付金の

1点目。予防費の交付金につきましては、PCR検査センターの設置に伴いまして、新型コロナウイルスに感染の疑いのある方をおかけつけ医から検査センターまで。また、検査センターから自宅まで市職員が車で搬送する事業におきまして、職員の感染予防のための防護服やN95マスク、ゴーグル等の購入費用及び市の各施設に配備をいたします消毒液や非接触型体温計。AIサーマルカメラ等の購入費用の財源として臨時交付金858万円を計上するものでございます。2点目の健康増進事業費の交付金につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、胃がん、乳がん、子宮がんの集団検診を人数制限をして実施しますことから定員を超えた方を集団検診から医療機関検診に切り替えて実施をする予定でございます。医療機関検診は集団検診と比べますと割高となりますことから、その増額分の財源として臨時交付金774万3,000円を計上するものでございます。8ページの方をお願いいたします。一番上の段。衛生費国庫交付金の続きになりますが、母子保健事業費の交付金につきましては、先ほど補助金のところでも説明をさせていただきましたが、乳幼児の4カ月検診を集団検診から医療機関の個別検診に切り替える費用。先ほどの補助金を充当した残りの財源に臨時交付金266万8,000円を計上するものでございます。5目商工費国庫交付金につきましては、6月議会で議決をいただきましたクラウドファンディング事業。プレミアム付商品券発行事業の財源として地方創生臨時交付金3億4,324万5,000円を充当する財源更正を行うものでございます。6目土木費国庫交付金につきましては、こちらも新型コロナウイルス感染症の拡大により深刻な影響を受けております路線バス、観光バス、貸切バス、タクシー、運転代行などの地域交通事業者に対する事業継続の支援金の財源として臨時交付金2,532万2,000円を計上するものでございます。7目教育費国庫交付金のうち、1節中学校費交付金につきましては、2項目。1点目の学校管理費の交付金につきましては、先ほど補助金のところで説明をさせていただきました。GIGAスクール構想に伴う高速大容量の情報通信ネットワーク環境の整備や感染症対策を強化するための備品購入費。それぞれ2分の1の補助金を充当した残りの財源に交付金5,320万円を計上するものでございます。2点目の教育振興費の交付金につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により修学旅行が延期をされまして、キャンセル料が発生をしてございます。本市では保護者の経済的負担軽減を図るためキャンセル料を市が負担することとしておりまして、その費用の財源に地方創生臨時交付金367万6,000円を計上するものでございます。3節小学校費交付金につきましては、先ほど中学校費でも説明させていただきましたGIGAスクール構想のネットワーク整備費、感染症対策強化の備品購入費に補助金を充当した残りの財源に交付金6,182万6,000円を計上するものでございます。5節事務局費交付金につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響によりまして、学校の講義やテレビ会議などでインターネット通信の機会やその量が増加いたしまして、ネットワークに負荷がかかり通信速度が極端に低下をしていることから、各学校とのネットワーク回線を職員室用とパソコン教室。電子黒板用の2回線に分離する費用の財源。また、先ほど補助金のところでも説明をさせていただきましたが、インターネット接続環境がない児童生徒の家庭に貸出用の

モバイルワイファイルーターの購入費用。そちらから補助金を充当した残りの財源に合わせて臨時交付金365万円を計上するものでございます。6節保健体育費交付金のうち、1点目の学校保健管理費の交付金につきましては、学校での感染症対策のためのマスクや消毒液。非接触型体温計を購入するための費用に補助金を充当した残りの財源として臨時交付金154万円を計上するものでございます。2点目の学校給食費の交付金につきましては、5月の臨時会におきまして議決をいただきました市立幼稚園、小中学校、義務教育学校の給食費2カ月分の免除に係る財源に臨時交付金8,822万2,000円を充当する財源更正を行うものでございます。続きまして、19款寄付金でございます。1項寄付金1目ふるさと土浦応援寄付金につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、市内の障害者施設。90施設に配布をいたします非接触型体温計購入費用の財源としてガバメントクラウドファンディングを活用し寄付金を募ることから、寄付金100万円を計上するものでございます。続きまして9ページをお願いいたします。21款繰越金でございます。5月の第1回臨時会。6月の第2回定例会において補正予算の議決をいただいた新型コロナウイルス感染症対策事業の財源に繰越金を充当しておりましたが、国の第2次補正予算が成立したことによりまして、地方創生臨時交付金を充当する財源更正を行ったことなどによる4億2,435万9,000円の減でございます。本定例会に議案として提出をいたしました補正予算の歳入の説明につきましては以上でございます。

○吉田（千）委員長 それでは、ご質問ございますか。

○鈴木委員 今更ながら文言の確認なんですけど、私の認識では補助金というのは、ある事業に対して市の方がこれをやるから申請をしていただくもの。で、交付金の方は、国の方から、国の方が金額を算定してこちらの方に出してくれるお金という認識でよろしいですか。

○山口財政課長 今回の地方創生臨時交付金につきましては、国の施策ではカバーしきれない地域の実情に応じた取り組みの財源に充てていいと。充ててほしいと。というようなことで交付金いただくことになります。ですので、市が行うコロナ対策の事業というのは、すべて本市の独自事業にあたりまして、その財源に交付金を充ててくださいと。充てて構わないという認識でございますので、例えば事業ごとに、この事業が交付金事業、この事業が市の単独事業というくくりではなく、すべての事業の中の財源として交付金を活用して構わないというようなものでございます。

○鈴木委員 今説明を全体的に受けて感じたのは、補助金の不足分を交付金で補うようなことがあるのかなあと思って。そこ疑問に感じたんですが、今の説明である程度理解しました。

○平石委員 地方創生臨時交付金について確認させていただきたいんですけども。今回国の第2次補正予算で土浦市は約9億くらいと聞いているんですが、この国庫交付金でいうと7億4,800万くらいになっているんですけども。残りというのはどうなっているのかちょっと教えてください。

○山口財政課長 8ページにございます。先ほど私補正予算額の方を臨時交付金7億

4, 853万円とご説明させていただきましたが、これのほかに専決処分をいたしました8, 841万7, 000円。こちらは融資の保証料ですね。そちらの方を加えた8億3, 694万7, 000円というのが今回の臨時交付金の充当金でございます。平石議員の方からただいま限度額のお話もありましたが、本市の第2次補正の限度額は9億2, 616万9, 000円ということで。残りは8, 922万2, 000円ほど、まだ活用できるといったところでございます。

○内田委員 2つ聞きたいんですが。財政調整基金の話。前回の専決処分の合計と今回の。財政調整基金ではありません。地方創生臨時交付金の話です。合わせたものが9億なんぼだということのお話のようです。要は、国の方で交付金として9億からぼーんときちゃう。あとは地方で自由に、自由にという言葉はよくないんだけど、コロナ対策としてどうぞお使いくださいよという精神だということはわかりました。そこで、現在、この予算書を見ますと繰越金が6億から使っていたものが、今残高2億。残高じゃなくて使ったことになっていますね。で、残り確か11億あったのかな。その残高はどのくらいあるんですか。

○山口財政課長 繰越金は、5月末で計算をしましたところ14億円ほどございます。今回の活用額が2億451万4, 000円ということですので、繰越金は12億円ほど残っているということでございます。

○内田委員 わかりました。全般的なことなんですが、いいですか。

○吉田（千）委員長 どうぞ。

○内田委員 産業建設委員会では申し上げたんですけど、全体で執行部への要望なんですけれど。各委員会皆さんいらっしゃるので。予算が。当初予算で計画された事業を私は予算の執行をですね1日でも早く、前倒しで展開してほしいということを要望したいと思うんです。それは、経済というのは回さないといけないので、常陽銀行にいくら金を置いておいても誰も喜ばないと私も前も言ったと思うんですが。早く市中に予算を執行して金を回すという考え方から執行部にはぜひお忙しいかと思うんだけど、ぜひ入札なり、またそういう執行を1日でも早くお願いしたいということを委員長、申し上げたくて。一言、副市長がせっかくいらっしゃるのでどちらか。

○東郷副市長 コロナ対策で職員が大変な状況にありますけれども、当初予算で決めていただいた予算でございますので、速やかにできるように、職員全員でがんばっていきます。

○内田委員 要はお役所というのは、非常にお堅いので。例えば3回に分けて工事なんかを発注すると。このエリアのですね。そういうことで計画をしておられると思うんです。それを例えば10月に計画したものを今やっちゃうとかね。やっぱそういうことでえ前倒し、前倒しでやってもらいたいという意味なんで。ぜひよろしくお願ひしたいと思います。年末になるとね。道路が渋滞するようなことが日本全国行われるのが日本の社会なんですけれど。逆にそういうことがないと。年末になったらすいちゃったみたいな。ことになるように願っていますので、よろしくお願いします。

○川村市長公室長 先ほど繰越金につきまして、ちょっと補足をさせていただきたいと

思います。先ほど14億円あるというお話をいたしました。ただその内、2分の1は基金に積立てるか地方債の繰上償還に充てなければならない。というふうにこれは地方財政の規定で示されておりますので。残りで使えるのは約7億円。その内使ったのが約2億円ということになりますので、補足をさせていただきます。

○吉田（千）委員長 他にございますか。

（「なし」という声あり。）

○吉田（千）委員長 それでは、この後、各常任委員会終了後に委員長報告書の読み合わせを行います。準備が整いましたら、お声かけをいたしますのでよろしくお願い致します。ご審議をいただきましてありがとうございました。暫時休憩といたします。